

むらかみ

市議会だより



第53号
平成30年11月15日



[特集] こども議会を開催 …………… 2~4ページ

第3回定例会

- 一般質問…………… 5~11ページ
- 委員会の審査報告…………… 12~14ページ
- 議決結果…………… 15~18ページ
- 常任委員会の閉会中事務調査…………… 19ページ
- インタビュー…………… 20ページ

市民の宝 輝く瞳

村上市こども議会

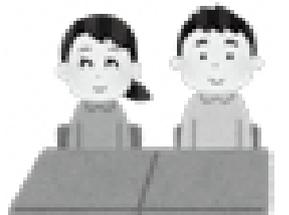
8月11日、市制施行10周年記念事業の一つとして「村上市こども議会」が市役所内の議場で開催されました。市内小・中学校と村上高校・村上桜ヶ丘高校のあわせて30校から代表1人ずつが「こども議員」となり、村上市の将来に対する質問や意見を堂々と述べました。(2~4ページで特集しています。)



特集 —

こども議会を開催

緊張した面持ちで登壇した30人のこども議員が、自分の住む地域の課題への市の対応や、自身が考える対策やアイデアの提案など、市長や教育長にさまざまな質問をしました。



菅原 理人 議員(村上桜ヶ丘高)

問 市が最も力を注ぐ政策や、解決のため優先し取り組む問題は。

答 最重要課題は人口減少対策。にぎわい、若者が住みやすい環境などバランスを考え取り組んでいます。

松本 奈々 議員(瀬波小)

問 待機児童解消の対策は。

答 3歳未満34人が待機状況。各施設が連携し、保護者が安心して仕事・育児ができるよう取り組みます。

遠山 漣 議員(金屋小)

問 宣伝カーや出張獅子、ゲームンフトを作つて獅子踊りをPRしては。

答 市伝統芸能祭を開催するなど、広く全国に発信したいと思います。

遠山 春翔 議員(平林小)

問 大人向けの交通安全教室など、



開会式では
村上市選挙管理委員長から
「選任書」を授与

交通事故を防ぐ対策は。

答 高齢者の免許更新時講習の際に呼びかけなどを行っています。

高橋 咲蘭 議員(三面小)

問 小・中学生が、図書館や総合体育館に行くための無料パスの運行は。

答 広い村上市で移動手段の確保は課題。引き続き取り組みます。

菅原 優星 議員(さんぼく北小)

問 山北地区にはお年寄りが多いですが、近くにスーパーなどありません。買物の送り迎えなど対策は。

答 高齢者を対象とした買い物ツア

遠山 愛実 議員(平林中)

—をモデル的に行うほか、まちづくり協議会でも取り組まれています。

問 閉校する平林中学校を有効活用し、地域の活性化につなげませんか。
答 キノコ大作戦や自家栽培のカフェなどの提案を参考に検討します。

富樫 俊介 議員(村上東中)

問 街灯が少なく遮光カーテンも増え外が暗い。LED化などの予定は。

答 老朽化した街灯からLED化し、通学路を中心に対処していきたいと思っています。

佐藤 龍士 議員(さんぼく南小)

問 山北地区の良さを生かし、働きやすく住みやすいまちにする対策は。

答 郷土に自信と誇りを持ち、就学等で離れても戻ってきたい、魅力あふれるまちづくりに取り組みます。



挙手をして議長の許可を得て質問します

中山 一議員(朝日みどり小)

問 一人暮らし高齢者のサポートや少人数集落等の生活・医療対策は。

答 除雪や緊急通報システムなど市の支援やご近所の見守り、地域の支え合いなど進めたいと思います。

東山 萌花議員(村上小)

問 不審者対策として、特に下校時の見守りの方の増員など防犯対策は。

答 保護者、地域団体や地域の皆さんに協力をお願いしていきたいと思っています。

本間 絢音議員(神納小)

問 保育士不足の改善に向けた対策は。

答 技能や経験のある方への賃金の加算など、待遇改善を行っています。

太田 元議員(猿沢小)

問 村上市の自然エネルギーの発電と取り組み状況は。

答 3つの水力発電ダムがあります。太陽光発電や木質バイオマスストーブの設置に助成しています。

坂野 伊吹議員(岩船中)

問 空手など武道やスポーツが盛んになるように、武道場の建設計画は。

答 計画書に掲載されており、将来の武道振興を見据えて検討していきたいと思っています。

熊倉 ミハイ議員(村上高)

問 作りの手の意見をくみ取って、村上の工芸品を世界に発信する人材は。

答 専属職員はいませんが、国内だけでなく世界に向け、県など大きな枠組みでのPRが必要だと思っています。

時田 莉子議員(保内小)

問 村上市の良いところを知ってもらうため、これまで以上の対策は。

答 SNSや自分の口で直接伝える

など、自分のできる方法が大きな影響を持ち、大切だと思います。

田島 彩江議員(砂山小)

問 機械化やAI技術がどんどんと進歩し、将来の働く場の確保は。

答 暮らしを便利に快適にしてくれるものでもあり、うまく共存しながら、人が働きやすい環境を作ることが大切であると考えています。

瀬賀 向輝議員(上海府小)

問 上海府小学校は統合されます。楽しく安全な学校生活への対応は。

答 児童の気持ちに寄り添い安心して過ごせる学校づくりを目指します。

田巻 真菜議員(山辺里小)

問 高齢化社会を支える未来のまちづくりをどのように考えていますか。

答 高齢者の社会参画と年代を超えたつながりが重要。支援していきます。

須貝 蓮太議員(荒川中)

問 市民と野生生物がどちらも安全に暮らせるような対策や工夫は。

答 適切な住み分け、良好な生息地



演壇でこども議員が順番に質問。議長は高校生と中学生が交代で務めました

菅原 諒大議員(山北中)

問 山北地区は少子高齢化や限界集落が深刻な問題。人口減少対策は。

答 産業や子育てなど多方面への支援や、地域と協力し取り組みます。

島田 咲季議員(小川小)

問 市内のどこでも、子どもたちが遊べる、身近で安全な公園がほしい。

答 当面は新しい公園を作る予定はありませんが、修理していきます。

保全や被害防止など対策を進めます。



「ふるさと村上のまちづくりをともに考える決議」採決の瞬間。
起立全員により可決され、こども議会を閉会しました

東海林 さくら議員(岩船小)

問 市民や観光客のため、バスや電車の本数を増やす対策は。
答 利用者が少ない路線バス支援や電車運行維持の要望を行っています。

鈴木 しんか議員(神納東小)

問 お城山の整備や瀬波温泉の活用、観光PRなど観光促進の対策は。
答 対策を研究し、SNSを活用してアピールしていきたいと思えます。

ふるさと村上のまちづくりを ともに考える決議

このたび、私たちは市制施行10周年を記念した「村上市こども議会」に参加し、改めて自分たちが住んでいる地域や村上市全体のことを考える機会を得ました。

質問は30人それぞれが決めた内容で、少子高齢化、学校統合、防犯、交通安全、観光など広い範囲に及びました。どれも、私たちの生活に関係していることばかりで、答弁をお聞きして、市役所の仕事が市民の生活に密着していることがとてもよくわかりました。

また、実際に質問をしてみて、市議会議員の皆さまの大事な役割も理解できました。

村上市は海、山、川など自然が豊かで、水や空気がおいしく、そして歴史と伝統のある素晴らしい私たちのふるさとです。私たちの大好きな誇れる村上市が、これからもますます素晴らしいまちとして発展するように、村上市議会議員の皆さまと村上市役所の皆さまのより一層のご活躍をお願いします。私たちも今回の貴重な経験を生かし、まちづくりをひとつとせず、村上市民の一人として、また、自分たちのことであると認識し、これからも議員の皆さまや市役所の皆さまとともに考え、ふるさと村上を一緒につくるために取り組んでいきたいと思えます。

こども議会を終えて

村上市議会議長 三田 敏秋

人口減少や少子高齢化により地域社会が急速に変化する中、このたびのこども議会の開催は、自分の住む地域をよく知り、よく考える機会となったのではないでしょう。また、市議会の持つ役割についても少なからず理解していただけたかと思えます。

こども議員だけでなく、村上市の将来を担う子どもたちには、市民の一人として地域の現状や今後について大いに関心を持っていただくことを望みます。

各学校を代表してこども議員を務められた皆さん、大変ご苦労さまでした。

本間 月渚議員(西神納小)

問 神林地区のごこども、お医者さんが来てもらえるようにしてほしい。
答 在宅医療支援や関係機関の連携など地域医療体制の充実を進めます。

鈴木 颯汰議員(朝日中)

問 地域おこし協力隊の取り組みは。
答 地域の魅力発見から地域おこしに取り組んでいただき、多くの協力者が生まれ、効果も出始めています。

五十嵐 彩心議員(神納中)

問 ごみを平然と捨てる人の意識改革やゴミ拾いなどの取り組みは。
答 環境保全の意識啓発や、環境美化活動へごみ袋の提供をしています。

室橋 優大議員(村上南小)

問 市内の道路は狭く危険。道路を広げ、安全安心な道路にする対策は。
答 魅力的な町並みを残し、道路は広げず、事故防止に取り組んでいます。

中山 夏帆議員(塩野町小)

問 就職や進学で村上市を離れた人が戻って暮らせるための取り組みは。
答 働く場所の確保、子育て支援、子どもの医療費助成などに取り組んでいます。

平間 沙哉議員(村上第一中)

問 避難訓練やハザードマップ配布などありますが、市の防災対策は。
答 国県と連携し情報収集と提供を行っています。行政だけでなく、消防団や地域との連携が重要です。

市政を問う!!

12人が一般質問

9月5日・6日・7日の3日間の日程で行われた一般質問に12人の議員が登壇しました。

質問および答弁の要旨を質問順で掲載します。

一般質問の原稿は、質問者が作成したものを掲載しています。

1 小林重平議員 6分

1. 村上市の農業戦略について
2. 県立高校再編に伴う本市の対応について

6 本間清人議員 8分

1. 道の駅「笹川流れ夕日会館」について
2. 旧香藝の郷美術館について
3. 洋上風力発電事業について
4. 市営蒲萄スキー場について

10 木村貞雄議員 10分

1. 駅西開発に伴う道路等諸問題について
2. 農業問題について
3. 各支所の要望等について

2 山田 勉議員 6分

1. 離岸堤整備にかかる抜本的対策について
2. 旧香藝の郷美術館の活用について
3. 市施設の維持管理について

7 本間善和議員 9分

1. 小・中学校の環境整備の現状について
2. 笹川流れ夕日会館の市管理運営について
3. 市職員の職場環境について

11 河村幸雄議員 11分

1. 安全・安心な教育環境の整備について
2. 通学路の点検と安全対策について
3. 登下校時の配慮について
4. 地域の子どもを地域の皆で育てる（郷育）取組について

3 小杉武仁議員 7分

1. 胃がん予防に対する取組について
2. 子育てと介護の両立について
3. 民生委員・児童委員の処遇改善について

8 稲葉久美子議員 9分

1. 猛暑対策について
2. 国民健康保険税と介護保険料について
3. 旧香藝の郷美術館取得について

12 長谷川孝議員 11分

1. 廃校となった小・中学校の活用状況について
2. 山北徳洲会病院の送迎バスの活用策について
3. 多目的人口芝グラウンドの整備について

4 竹内喜代嗣議員 7分

1. 洪水浸水対策について
2. 厚生連村上総合病院移転予定地の土壌汚染調査について
3. 村上市職員の賃金と採用について

9 小杉和也議員 10分

1. 英語教育について
2. 若い世代の生きがいづくりについて
3. 公共施設の有効利用について

5 鈴木好彦議員 8分

1. 小・中学校の猛暑対策について
2. 国道7号東側の歩道改修計画の進捗について
3. 旧香藝の郷美術館の利用計画について
4. 統合により廃校となる校舎の施設利用計画と備品の取扱について
5. 神林地区赤坂川の危険性の認識について

一般質問とは？

一般質問は、議員が市長や教育長など市当局に対し、広く市政についての報告、説明を求めるものです。

定例会ごとに行われ、質問順は抽選で決定しています。

※紙面の都合で質疑内容の一部を掲載しています。詳しくは、中央図書館に備え付けの会議録や市ホームページから本会議の録画中継をご覧ください。

売る米づくりへ戦略は

問 戸別所得補償、減反政策「生産調整」も本年で終わった。国は25年12月に決定した農林水産業・地域の活力創造プランに基づき、本年度より国が策定する需要に応じた生産が行われるように取り組むこととした。本市では生産数量目標を達成できたが、未達成の自治体もある。過剰生産になると稲作農家は壊滅的な打撃を受けることが予想される。産地間競争が厳しくなる中、本市の農業戦略を伺う。

答 昨年度、村上市農業再生協議会で岩船産米の基本戦略を掲げ、「売



強い農業へ取り組みを



小林 重平 議員

れる米づくりから売る米づくり」の転換を行い、生産数量目安が提示された。本年6月27日に第1回の米政策に関する検討会が開催され、30年産主食用米の需給契約に基づいているか検証したところ、需要に応じた作付になっていると確認された。31年産米以降も需要に応じた米づくりを基本に取り組んでいきたい。

問 少子化による県立高校の再編について、本市の対応を伺う。

答 本年7月に県教育委員会が策定した31〜33年度県立高校等再編整備計画では、学校数の増減はないが、学級数では33年度までに阿賀北では3校がそれぞれ1学級減と見込まれている。本市では小・中学校に対して、高校等再編の整備計画を把握し、児童生徒一人一人が夢の実現に向けてチャレンジできるように進路指導に努める。

離岸堤、抜本的対策を

問 離岸堤整備に係る抜本的対策について、市民の生命を守り、安全安心で生活するため、まずは離岸堤の整備等抜本的な対策の早急な実施が望まれている。国県に対して強く要請する必要があるが、市長のお考えを伺う。

答 現在、県では寒川海岸と柏尾海岸において離岸堤の整備を進めているが、直接国県に向いて要望活動を行っているところである。

問 旧香藝の郷美術館の活用について、計画策定の進捗状況、地元から出ている利活用の要望内容は。また、住民監査請求が出され棄却されたところだが、外部監査制度を設ける考えは。

答 瀬波温泉地域活性化施設利活用にかかる調査業務



山田 勉 議員



離岸堤設置の状況(桑川)

委託として、8月30日に業者が決定した。1月から3月にプランニングを行う流れで調整をしているところである。また、外部監査制度の必要性を感じることから導入について検討したい。

問 市施設の維持管理について、今後、市スケートパークなどの維持管理費捻出のため、市税など歳入増収の対策を伺う。

答 起債を利用できるものは利用して財源を確保するが、その施設の使用料等の特定財源と一般財源である市税や地方交付税などを充てている。市税の徴収率向上と、地域経済の振興により資産や所得を増やすことが重要であると考えている。

人口減少を抑える施策を

問 28年第4回定例会の一般質問にて、予防医療の観点から胃がんハイリスク（ピロリ菌）検査を市の検診に導入するよう提案した

答 検査の重要性や医療機関の紹介を市報とホームページを活用して周知を図るとともに、胃内視鏡検診実施に向けた検討会でも専門医から意見をいただき議論を深めてきた。

また、胃の病気に関する講演会を開催するなど、ピロリ菌を含めた胃がん予防に対する取り組みを段階的に進めている。

現在の状況としては本市における胃がん死亡率の減少が見られず、現行の胃がん検診率も停滞しているの



小杉 武仁 議員



国民の2人に1人が“がん”を発症
(村上・岩船地域の医療を考えるフォーラムにて)

で、胃がん発生リスクの軽減と死亡率の減少を目的に地元医師会や専門医から協力をいただきながら、検診時の胃がんハイリスク検診の実施に向けた調整を進めることとしている。

問 中学生を対象として、学校の定期健診でピロリ菌抗体検査を実施する考えはないか。

答 長岡市と糸魚川市で中学生の検査を実施しているが、本市では実施状況の確認や、検診機関に対する調査を実施してきた。しかし、学校でのピロリ菌検査の事例がない状況である。また、生徒が検査に不安を感じることも考えられるため、今後は、がん教育の実施率を高め、がんの知識習得と理解を得ながら、ピロリ菌抗体検査の実施を検討していく。

病院は洪水でも大丈夫か

問 合併前にラスパイレス指数で差

答 本年度末までには新たなハザードマップが完成する見込みであり、説明会を行う。

問 駅西に移転予定の厚生連村上総合病院は、災害拠点病院として最大規模の洪水でも機能するのか。

答 厚生連では、関係機関と連携の上、対応を検討していくと聞いている。



竹内喜代嗣 議員

があつた市職員の賃金について、現在どのようなになっているのか。

答 市職員給与は、それぞれの市町村が独自の給与規定で支給してきた正しい給与であり、合併後は新市の給与規定により適正に支給されている。19年のラスパイレス指数が旧市町村において異なっていることで、合併を理由に改定されるものではないと合併協議会で確認されている。

問 市職員の障害者雇用の現状は。

答 30年4月1日現在で、市長部局では12人を雇用し雇用率が3.06%で法定雇用率の2.5%を上回っており、教育委員会部局では2人を雇用し、雇用率が2.44%でこちらも法定雇用率の2.4%を上回っている。なお、障がい者の安定雇用のため障がい者に限定した採用試験を実施しており、受験申し込みの際には障がい者手帳の確認を行っている。



定期点検中の三面ダム

歩道設置へ事業化決定

問 国道7号東側の歩道改修の進捗について伺う。

答 国では、通学路に指定されている猿沢・檜原間で通学児童等歩行者の安全・安心の確保を目的に、本年度に国道7号檜原地区交通安全対策を新規事業として事業化している。事業区間は、道の駅「朝日」からエコパーク村上までの延長2kmであり、本年度は調査設計を行う予定。

問 小・中学校の教室環境をどう捉え、猛暑の対応策について伺う。

答 今年の夏は、連日熱中症に対する警戒が出される異常気象となり、



国道7号檜原地区交通安全対策の新規事業として事業化が決まった歩道予定地



鈴木 好彦 議員

各校にさらなる熱中症予防対策を指示した。具体的には、全児童生徒に各自水筒を持たせ、登下校時や部活動時での水分補給を可能とし、また、エアコンのある特別教室のローテーションを組んでの授業実施や、中学校の部活動では、高温が予想される場合は、顧問はもちろん生徒にも注意を喚起しての時間短縮や練習メニューの変更、30分ごとの給水タイム、麦茶や塩飴を用意するなどの対策をとっている。中には、1時間ごとの気温測定や35℃になったら活動を中止する学校もある。

今後も異常高温が予想されると言われており、健康観察をこまめに行い児童生徒一人一人の体調を把握しながら、熱中症予防と適切な環境を整えられるよう努めていく。

なお、エアコン設置については、国の動向を注視しながら検討する。

笹川流れ夕日会館の今後は

問 9月から市の直営で「笹川流れ夕日会館」を営業しようとしているが、今後の計画、また直営の従業員体制などどのようなようになっているか。

答 笹川流れ夕日会館については、本年7月17日に訴訟上の和解が成立したことにより、8月31日をもって建物が明け渡され、9月1日からは引き継ぎの関係で一部のコーナーを休止しながらではあるが、現在、直営により営業している。今後の計画については、利用される方にご不便をおかけすることのないよう、現在提供しているサービスをしっかりと引き継ぐことを基本に営業を進める中で、現行サービスの「改善すべき点がないか」、あるいは「拡



本間 清人 議員



観光パンフレットから「道の駅笹川流れ夕日会館」が削除された(写真左上)

充できる内容があるのではないかなど、スタッフ全員での検証を重ねながら、観光で訪れる方や地域の皆さまに愛される施設を目指していきたいと考えている。

問 村上市と鶴岡市の観光協会で構成される瀬波・あつみ温泉・笹川流れ観光開発協議会作成の観光パンフレットの中から「道の駅笹川流れ」が削除されたことについて、「パンフレットに笹川流れ夕日会館の食堂と物産施設を紹介している記事があり、市で許可しない状態で営業している施設の紹介はいかなものかとの当時の判断から削除した」とのことだが、削除を指示したのは誰か。

答 観光課長であり、責任を痛感している。

エアコン設置率が県内最下位

問 市内の小・中学校の普通教室のエアコン設置率と県内での状況は。

答 本年4月で2・6%、県平均が昨年4月で12・9%であり、県平均より下回っている。

問 現在の社会ではエアコンのある部屋で授業を受けることは、集中力・熱中症対策を考慮すると当然と思われる。早急に年次計画を策定し設置を進めるべきでないか。

答 学校施設整備計画を作成予定であり、今後エアコン設置は、国の動向を注視しながら検討する。

問 県内の20市の中で、本市のエアコンの設置率は、普通教室と特別教室を合わせると最下位の20番目であり、先般開催された「地域教育



本問 善和 議員



エアコン設置を望む市内の学校

問 懇談会」でもエアコンの設置要望が強く提案された。また、ある学校では3階での授業が暑さのため困難なことから、エアコンが設置してある1階の教室を交代で使用したとのことである。「国の動向を注視しながら検討する」では考えが甘いのではないか。再度、エアコンの設置について市民のニーズに應えるように早急に検討すべきでないか。

答 エアコンを設置してあげたいのはやまやまだが、莫大な予算が必要となる。国が設置に向けての概算要求を例年の3倍程度要求していることを受け止めている。その中で使いやすい補助制度を要望しながら、どのような制度設計にしていくべきか、早急に検討する。

懇談会」でもエアコンの設置要望が強く提案された。また、ある学校では3階での授業が暑さのため困難なことから、エアコンが設置してある1階の教室を交代で使用したとのことである。「国の動向を注視しながら検討する」では考えが甘いのではないか。再度、エアコンの設置について市民のニーズに應えるように早急に検討すべきでないか。

市民に優しい福祉の充実を

問 30年度の国民健康保険税の調定

答 65歳以上の高齢者で介護認定を受けている方が安心して自立した生活を送ることができるよう、「高齢者向け住宅整備助成事業」がある。

問 高齢者世帯へのエアコン設置は、のり保育園の2園が未設置である。のり保育園、遊戯室は向ヶ丘保育園、みのり保育園、山居町保育園

問 猛暑対策について、保育園のエアコン設置の実情は。

答 3歳未満児の保育室および医務室が併設されている事務室には設置している。3、4、5歳児の保育室は第一、第二保育園、山居町保育園の3園、遊戯室は向ヶ丘保育園、みのり保育園の2園が未設置である。



外は猛暑。全部の保育園にエアコン設置を



稲葉久美子 議員

問 介護保険料の国庫負担割合の引き上げを要望してはどうか。

答 新潟県市長会で例年「介護保険制度の持続的かつ安定的な運営のため、国庫負担割合の引き上げ」などを要望している。

問 所得に占める国保税の負担割合が高いが、国庫負担割合を増やすように国に求めているかどうか。また、子どもの均等割の減免を行う考えは。

答 国庫負担割合の引き上げについては、全国市長会においても重点提言の一つに掲げ、国に要望している。また、子どもの均等割の減免については、県を中心に減免基準の標準化に向けた検討をしている。

問 額はいくらか。

答 1世帯当たり12万2721円（前年度より1万1274円減）、1人当たり7万8264円（前年度より5898円減）となっている。

子育て支援施設の充実を

問 32年度から本格実施される英語教育にどのように取り組み、今後重要性が増す英検の補助はどのようにするのか。

答 外国語指導助手(ALT)を増員して授業を行い、キャン・ドゥー・リストを作成し、市内小学校の英語学習内容の足並みをそろえていく。また、小学校英語教育の具体的な教材や指導法などを学ぶ研修会も実施している。英検5級受験に対する補助については、今年度の実績を見て制度設計したい。

問 市では婚活事業の補助金を出し



小杉 和也 議員

ているが、以前は地域の世話好きの人が仲を取り持ち結婚に至るケースも多かったので、イベント企画だけでなく、世話好きの方の力も取り入れていったらどうか。

答 イベント企画だけではなかなか効果を発揮しないので、世話をやける環境づくりも必要だと思つ。婚活事業を検証して進めたい。

問 神納東小学校の校舎・体育館を有効利用するために、いわふね青年会議所から要望の出ている、子どもたちが冬期間や雨天時でも屋内で遊べる「遊びの空間」を作り、障がい児の児童発達支援センターも併設して、子育て支援の拠点施設として位置付けてはどうか。

答 今ある施設財産を有効利用していく意味で重要なポイントであり、しっかりと取り組んでいかなければならないので検討させていただく。



子育て支援施設としての有効利用が検討されている神納東小学校

駅西開発の交通安全対策は

問 厚生連村上総合病院の移転新築に伴い、原信入口にある交差点へ現在建設中の幹線道路がつながる計画となっている。その交差点は今までも事故等があると聞いている。

病院開院後は歩行者や車の往来が多くなると予想されることから、交通事故の増加が心配される。

交差点の交通安全対策をどのようにするのか考えを伺う。

答 村上総合病院移転新築周辺道路整備事業において整備を計画している道路は、県の公安委員会と協議した内容での設計となっている。

原信前の交差点についても、交差点協議の整った設計であるが、今後交通量の



交通量の増加が予想される交差点付近

増加が想定されることから、安全確保のため信号機等の交通安全施設について、今後も公安委員会への要望を行っていく。

問 松山バイパスとトンネル先の国道345号との交差点はどのような形になるのか。

答 松山バイパスは一般県道岩船港線(松山バイパス)として、事業主体である県と本市で地元集落の役員と地権者に説明を行い、今後、詳細設計・測量に着手する段階となっている。

トンネル先の国道345号の交差点は、県が警察との交差点協議により、既存のトンネル先の交差点から安全な距離をとった新たな交差点を設置する計画で、トンネル先線の実施にも必要不可欠な計画である。



木村 貞雄 議員

「お城山の日」として制定を

問 地域の子どもを地域の皆で育てる郷育の取り組みについて、皇太子妃雅子様のご成婚記念である6月9日を「お城山の日」として制定する考えはないか。

答 28年11月10日開催の村上地区区長会の研修会で、村上小学校6年生児童のプレゼンテーションにより提案された「村上城建設計画」を村上地域まちづくり協議会が第2次村上地域まちづくり計画で具現化させ、子どもたちが提案する「夢」を実現する事業として取り組んでいると聞いている。来年6月8日・9日の実施が予定されており、6月8日は村上城跡が国の史跡の指定を受けた日、翌9日は皇太子殿下ご夫妻のご成婚の日であり、平成から新元



河村 幸雄 議員



子どもから大人まで集えるお城山に

号となり、村上市ゆかりの雅子さまが皇后陛下になられる年であることから、事業の施行日を決定したものと聞いている。「お城山の日」の制定は市民の一体感を育む方法として研究していきたい。

問 村上市独自で来年度に向けたエアコン設置の準備、猛暑対策を進めるべきと思うが。

答 本年4月1日現在、普通教室で2・6%、特別教室で11・0%、全教室では7・7%と低い状況になっている。エアコンの設置については国の動向を注視しながら検討していく。

行政の仕事 バランス感覚を

問 パルパーク神林に整備予定の多目的人工芝グラウンドについて、進捗状況を伺う。

答 人工芝グラウンドの整備については、市サッカー協会・市スポーツ少年団など、利用団体との話し合いを重ね、神林多目的グラウンドを人工芝グラウンドに改修するとともに、統合後の平林中学校グラウンドを少年野球用のグラウンドとして整備する方向で一定の合意形成を得ているが、事業化には至っていない。

問 数年前に関係団体や多くの市民から署名とともに要望がある人工芝グラウンドの事業化が進まない中で、



南魚沼市の多目的人工芝グラウンド



長谷川 孝 議員

18歳の神林地区出身の本間至恩選手がアルビレックス新潟で活躍している。

約17億円をかけてスケートボード施設建設が進められている村上市。一方、今年4月に完成した屋外スケートボード施設を6200万円で作成した南魚沼市。行政の仕事としてバランス感覚が必要なのではないか。

答 限られた予算の中でどこに財政を出動させるか、政治的な判断のベースとなるのがグラウンドデザインである市総合計画。ただ優先順位が前後することはあり得るだろうと思っている。要望団体と行政との施策の中で指摘どおりスピード感などかい離があるのも感じている。年次計画などを明確に示すなど情報提供に努めたい。

委員会の審査報告

◎は委員長
○は副委員長

※委員会の審査報告は、本会議での委員長報告に基づいて、広報特別委員会で作成したものを掲載しています。

総務文教常任 委員会所管分

- ◎鈴木いせ子 ○小杉 武仁
- 鈴木 好彦 板垣千代子
- 小杉 和也 板垣 一徳
- 本間 清人 佐藤 重陽

◆村上市合併特例措置減対策準備基金条例を廃止する条例制定について

- 問** 合併から10年経ち、交付税合併算定替措置の推移は。
- 答** 28年から5年間で減減し、毎年2億円ずつ減少が見込まれます。今後も減減率は変わらず、33年度には10億円程度の減少が見込まれます。
- 問** 現在の本市における財政調整基金の残高は。
- 答** 5億4千万円超です。
- 問** 28年度以降は基金が目減りするわけですが、基金の繰り入れについては技術的側面

もあるのですか。

答 思わぬ豪雪や自然災害が多発しており、突発的な被害などの対応には今の制度で財源が確保できないため、基金を組み替えて使わない限り対応できない状況です。

問 財政調整基金としては20

適切な財政再建に向け

億円程度が必要なのではないですか。

答 現在も20億円から30億円の財政調整基金は必要かと思われず。

◆(仮称)村上市スケートパーク建設(建築本体)工事の工事請負変更契約の締結について

問 対象となる契約変更工事の一部がすでに完了しているため、議案そのものが今の状態では問題があるのでは。



スケートパークの建設状況 (9月末撮影)

答 工事の進捗を図るため、先行していました。結果として

議決案件となっていました。ことから上程しました。

問 決裁の段階で誤った対応を修正できなかったのですか。

答 予測できないような事案が発生した段階で関係各部署への相談と議会への説明をするべきだったと反省しています。

問 大規模な工事となり専門的な技術職員が不足し、管理体制にも問題があったのでは。

答 着工以前から人員配置には配慮しましたが今回の状況

に至ってしまいました。今後、連携を密にする必要性を鑑みながら、今後このようなことがないように努めます。

30年度 一般会計補正予算

【歳出】

・教育費

問 運動部活動改革プラン調査委託料は、国からの方向性が示されたプログラムですか。

答 文部科学省からの指示ではなく、国の委託を受けて総

答 補正してないので変わりありません。

【歳出】

・教育費

問 奨学金貸付金の返済を滞納した場合の対応は。

答 延滞すると2カ月おきに通知し、長期になると連帯保証人にも通知し、分割納付の返済を求めています。

・公債費

問 自主財源である市税の半分を返済していることになりましたが、他の自治体と比べた償還率の状態は。

答 村上市の規模からすれば際立って多くはありませんが、決して楽ではない状態にあります。

◆契約の締結 1件

◆変更契約の締結 1件

◆市有財産の譲与 1件

29年度 特別会計補正予算

◆情報通信事業特別会計

29年度 特別会計決算

◆土地取得特別会計

◆情報通信事業特別会計

以上を中心に審査しました。

市民厚生常任 委員会所管分

◎渡辺 昌 ○河村 幸雄
尾形 修平 大滝 国吉
平山 耕 稲葉久美子
木村 貞雄 長谷川 孝

◆村上市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について

問 新たに創設される「共生型地域密着型サービス」とは。

答 65歳未満の障害者の方が65歳になると介護保険に移行し、別のデイサービスの施設を利用しなければならなくなりますが、障害と高齢の共生の観点から、環境が変わって戸惑いや体調が悪くなることを避けるため、以前から利用している施設で引き続き安心してサービスを受けられる仕組みです。

30年度 一般会計補正予算

【歳入】
・国庫支出金

問 本年4月に開所した、子ども発達支援所「はる」について、通所利用者は何人ですか。

答 8月1日現在、放課後等デイサービスに32人、児童発達支援に15人が登録しています。

【歳出】
・民生費

問 障害児通所支援サービスについて、約8千万円ほどのように使われますか。

答 障がい児相談事業、児童

市民が安心するサービスを



市内にある放課後等デイサービスセンター

が電気料を負担してきました

発達支援事業、放課後等デイサービスの3つの事業を利用される方が対象であり、自己負担分を除いた利用料を各事業所に支払います。支払われた利用料は、各事業所の運営費になります。

29年度 一般会計決算

【歳出】
・総務費

問 防犯対策経費で、市の補助金により商店街が設置した装飾街路灯はこれまで商店街

答 970件です。以前、区

長さんほかにお問い合わせした目視による調査では、約1500件の空き家がありましたが、その後、取り壊されたり、建て替えられたりした箇所も多く確認されたことによりです。

・衛生費

問 歯科保健事業経費で、無料を受けられる成人歯科検診の受診率が12・32%のことですが、歯科検診の受診率を向上させる対策は。

答 年代による受診率に大きな差異は見られませんが、現在、次年度に向けて第2次の歯科保健計画を策定中です。

問 岩船洋上風力発電推進事業経費で、以前、洋上風力発電について胎内市との情報共有を提案したことがあります

答 今年に入り2回ほど打ち合わせをしています。本市は事業化に向けての経験があることから、胎内市側から今後の事業の進め方など尋ねられ

ることが多く、打ち合わせの際には県にも加わってもらっています。

29年度 特別会計決算

◆後期高齢者医療特別会計

問 湯つくり・湯つたり事業の昨年度の実績は。

答 29年度の延べ利用者数9035人で、前年度より25人増加しています。

問 湯つくり・湯つたり事業の効果は。

答 アンケート結果から、身体健康面だけでなく、閉じこもりの予防や人とのふれあいなど医療ではない部分での効果もあるのではないかと認識しています。

◆条例改正 4件

◆指定管理者の指定 2件

30年度 特別会計補正予算

◆国民健康保険特別会計

◆介護保険特別会計

29年度 特別会計決算

◆国民健康保険特別会計

◆介護保険特別会計

以上を中心に審査しました。

経済建設常任 委員会所管分

◎川村 敏晴 ○小田 信人
川崎 健二 山田 勉
本間 善和 竹内喜代嗣
小林 重平 大滝 久志

30年度 一般会計補正予算

【歳出】

・農林水産業費

問 食料商談会の委託利用について、規模と実績は。

答 今定例会での議決後、10月から実施予定の事業ですが、これまでの実績として、食料商談会には22の生産者が参加し、取引件数73件、約1600万円の売り上げがありました。今後生産者に周知し数多く参加してほしいと思っています。

問 ビレッジプラザ木材調達委託料の詳細は。

答 東京オリンピック・パラリンピック大会で使用する選手村の施設で、木造平屋建ての約6千㎡の建築物に使用する木材について、新潟県内7

市町村で提供する事業です。その事業に応募して該当しましたので、来年の3月から4月までに、市内で伐採した杉の丸太材を県内のJAS認定工場へ搬入する予定です。なお県内のJAS認定工場は、村上市2社、長岡市1社あり、納入先は県がおって指定します。

・商工費

問 朝日みどりの里にあるまほろば温泉の温泉井戸の掘り直し計画は。

答 ポンプについては毎年オーパーホールを行っています。施工業者の見解では、お湯の通る道はまだ確保されていて、新たに掘るよりも、朝日みどりの里の改修期間を利用してスケールを除去するなど、現在、業者と指定管理者とで協議しています。

・土木費

問 松喜和の排水路かさ上げ工事は、今後増加しますか。

答 今回のかさ上げ工事は、降雨のたびに越水する1カ所

について当面の対策を行うものです。松喜和地区は開発が進み流出量が多くなっており、将来的な計画は全体の調査を行った上で進めていきたいと考えています。

29年度 一般会計決算

【歳入】

・県支出金

問 多目的機能支払交付金について、現在139団体が加入していますが、今後の見通しは。

答 契約は5年区切りで、今年が最終年度に当たります。現在、新年度の要望をお聞きしている段階ですが、申請については新年度間際になる予定です。

【歳出】

・商工費

問 市長がトップセールスとして取り組んでいる企業誘致の成果は。また、市内にはどの程度の工場団地が残っていますか。

答 新しい企業が入ってきました



神林工業団地の市所有地残り2区画

いこの話も出てきており、成果は出つつあると考えています。また、現在残っている工業団地は、山北地区府屋は2

地元の食材・杉 各地へ発信

千㎡あり、神林工業団地には市所有地4千㎡が2区画と民間所有5区画が残っています。

29年度 特別会計決算

・蒲萄スキーマ場特別会計

問 今後大規模改修が必要となると思っています。ワイヤーの張り替えや鉄塔基台など耐用年数が来るとは思いますが、改修費用はどのように見込みますか。

答 30年度もリフトの整備工事で1250万円ほど支出し

ていますが、蒲萄スキーマ場を設置して以来、修繕をしていない機器類が相当あり、同程度経費が必要と考えられます。リフトについては、手を加えながら安全な運行を確保していきます。

・集落排水事業特別会計

問 耐用年数の観点から、今後の施設の対応は。

答 昭和59年に供用開始した中浜処理区が一番古く、耐震診断中です。耐震工事は、昨年、越沢処理区を実施しました。耐震診断から工事までは約3年かかりますが、今後も古いものから順次耐震診断を実施し、更新していく予定です。今後は、高根地区と蒲萄地区を検討しています。

30年度 特別会計補正予算

◆下水道事業特別会計

◆集落排水事業特別会計

◆簡易水道事業特別会計

29年度 特別会計等決算

◆下水道事業特別会計

◆簡易水道事業特別会計

◆上水道事業会計

以上を中心に審査しました。

平成30年 第3回定例会 議決結果

平成30年第3回定例会が、9月3日から28日までの26日間の会期で開催され、市長提案40件、議会側提案の議員発議6件を議決し、閉会しました。

議案審議結果

議案番号	事 件 名	結 果	表 決	議案番号	事 件 名	結 果	表 決
議員発議第4号	学費と教育条件の公私間格差是正に向けて、私立高等学校への私学助成の充実を求める意見書の提出について	原案可決	全会一致	議第105号	平成30年度村上市一般会計補正予算(第4号)	原案可決	賛成多数
議員発議第5号	学費と教育条件の公私間格差是正に向けて、私立高等学校への私学助成の充実を求める意見書の提出について	原案可決	全会一致	議第106号	平成30年度村上市情報通信事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	全会一致
議員発議第6号	C型肝炎感染被害者の救済を求める意見書の提出について	原案可決	全会一致	議第107号	平成30年度村上市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	全会一致
議員発議第7号	臓器移植の環境整備を求める意見書の提出について	原案可決	全会一致	議第108号	平成30年度村上市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	全会一致
議員発議第8号	公立小・中学校における空調設備設置の導入促進に関する意見書の提出について	原案可決	全会一致	議第109号	平成30年度村上市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	全会一致
議員発議第9号	議第96号(仮称)村上市スケートパーク建設(建築本体)工事の工事請負変更契約の締結に関する附帯決議	原案可決	賛成多数	議第110号	平成30年度村上市集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	全会一致
議第92号	専決処分承認を求めることについて(専第21号平成30年度村上市一般会計補正予算(第3号))	原案承認	賛成多数	議第111号	平成30年度村上市簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	全会一致
議第93号	損害賠償の額を決定し和解することについて(市道路面陥没による車両損傷事故)	原案可決	全会一致	議第112号	平成29年度村上市一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定	賛成多数
議第94号	村上市合併特例措置減対策準備基金条例を廃止する条例制定について	原案可決	賛成多数	議第113号	平成29年度村上市土地取得特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	賛成多数
議第95号	村上東中学校調理場厨房機器購入契約の締結について	原案可決	賛成多数	議第114号	平成29年度村上市情報通信事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	全会一致
議第96号	(仮称)村上市スケートパーク建設(建築本体)工事の工事請負変更契約の締結について	原案可決	賛成多数	議第115号	平成29年度村上市蒲萄スキー場特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	全会一致
議第97号	市有財産の譲与について(福田区墓地)	原案可決	全会一致	議第116号	平成29年度村上市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	賛成多数
議第98号	村上市保育園条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全会一致	議第117号	平成29年度村上市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	賛成多数
議第99号	村上市学童保育所条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全会一致	議第118号	平成29年度村上市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	賛成多数
議第100号	村上市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全会一致	議第119号	平成29年度村上市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	賛成多数
議第101号	村上市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全会一致	議第120号	平成29年度村上市集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	賛成多数
議第102号	村上市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全会一致	議第121号	平成29年度村上市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	賛成多数
議第103号	公の施設に係る指定管理者の指定について	原案可決	全会一致	議第122号	平成29年度村上市上水道事業会計決算認定について	原案認定	賛成多数
議第104号	公の施設に係る指定管理者の指定期間の変更について	原案可決	全会一致	議第123号	村上市常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	賛成多数

各議員の賛否

議案審議結果のうち、賛否が分かれた等の網掛けの議案について、議員の賛否を公表します。

◎：会派の代表者 *：会派の会計責任者

議案番号	鷲ヶ巣会							新政村上					清流会				市政クラブ		高志会		日本共産党		賛否結果				
	◎板垣一徳	*渡辺昌	大滝国吉	小田信人	鈴木いせ子	本間善和	河村幸雄	◎長谷川孝	*本間清人	山田勉	大滝久志	佐藤重陽	木村貞雄	◎川崎健一	*平山耕	※1三田敏秋	小林重平	鈴木好彦	◎川村敏晴	*小杉和也	◎尾形修平	*小杉武仁	◎竹内喜代嗣	*稲葉久美子	板垣千代子	賛成	反対
議員発議議第9号	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	※2	15	8
議第92号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	※2	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	1
議第94号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	※2	17	6
議第96号	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	※2	15	8
議第105号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	※2	19	4
議第112号	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	※2	15	8
議第113号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	※2	20	3
議第116号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	※2	21	2
議第117号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	※2	21	2
議第118号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	※2	21	2
議第119号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	※2	21	2
議第120号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	※2	21	2
議第121号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	※2	21	2
議第122号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	※2	21	2
議第123号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	-	○	×	○	○	○	○	○	○	※2	20	3

※1 議長は地方自治法第116条の規定により表決に参加しません。

※2 欠席したため表決に参加しませんでした。

陳情の審査結果

件名	陳情者	所管委員会	審査結果
臓器移植の環境整備を求める意見書の採択を求める陳情書	移植ツーリズムを考える会 理事 井田 敏美	市民厚生 常任委員会	願意了承
C型肝炎感染被害者の救済を求める意見書の提出に関する陳情	命を守るC型肝炎新潟の会 代表 佐藤 つな子	市民厚生 常任委員会	願意了承
「学費と教育条件の公私間格差是正に向けて、私立高等学校への私学助成の充実を求める意見書」の採択に関する陳情	新潟県私学の公費助成をすすめる会 会長 中村 直美	総務文教 常任委員会	願意了承
国に対し「消費税10%への増税の中止を求める意見書」の提出を求める陳情書	消費税廃止新潟県各界連絡会 代表 渡部 睦夫	総務文教 常任委員会	意見の一致を見なかった

※陳情は所管常任委員会の協議会で審査され、常任委員全員の了承で、願意了承となります。

意見書

- 臓器移植の環境整備を求める意見書
- C型肝炎感染被害者の救済を求める意見書
- 学費と教育条件の公私間格差是正に向けて、私立高等学校への私学助成の充実を求める意見書
- 公立小・中学校における空調設備設置の導入促進に関する意見書

以上の意見書が、第3回定例会で可決され、関係行政庁に送付されました。

附帯決議

- 議第96号（仮称）村上市スケートパーク建設（建築本体）工事の工事請負変更契約の締結に関する附帯決議

この附帯決議が、第3回定例会で可決されました。

可決

議第94号 村上市合併特例措置逡減対策準備基金条例を廃止する条例制定について

この基金は、合併に伴う地方交付税算定の特例措置等の逡減に対し、必要な財源を準備して将来にわたる財政の健全な運営のため、普通地方交付税の逡減が始まる前の24年度に設置されたものです。設置後、逡減期間に入る28年度までに20億円超の積み立てを行い、その目的を達成したことから財政調整基金に積みかえ、災害等緊急的な対応をはじめ財源に不足を生じた場合などについて機動的な充当を可能とすることとして条例を廃止する議案です。

本議案は次の討論の後、賛成多数により可決されました。

反対討論 本間 清人 議員

この基金は、地方交付税の算定が合併後8年目からの一本算定に伴い約2億円目減りしていくことに対するの対策として基金にしたものだと思います。条例を廃止して財政調整基金に繰り入れることで投資事業に財力を投入しようと考えているとすれば、村上市の将来はどうなるのでしょうか。言葉では子どもは村上市の宝などと言う人がいますが、であれば将来の財政や基金は次世代のためにもしっかりと堅持していくべきです。

賛成討論 川村 敏晴 議員

この基金は、地方交付税算定の特例措置等の逡減に対し、将来にわたる財源の健全運営に充てる財源準備のため設置され、歳入削減に伴う歳出の急激な減少の緩和を図るものです。昨今多発する

豪雪豪雨等の自然災害等への緊急的な対応への間髪を入れない財源措置を取れるようにし、将来に向けて安心安全な行財政運営を求めていくためには、今回この基金を廃止し、財政調整基金へ組み直すべき正しいタイミングであると考え賛成します。

賛成討論 平山 耕 議員

この基金は、合併特例措置が適用されているうちから歳出の削減を図り、後年度に充当活用できる基金を積み立てることで歳入削減に伴う歳出の急激な減少の緩和を図ることを目的として24年度に設置されました。創設当時は148億円を超えた地方交付税が29年度には137億円まで減少し、さらに市税では合併当初より8億円も減少しています。設置目的を達した準備金については、財政調整基金に積み替えて幅広く財源充当すべきです。

可決

議第96号 (仮称) 村上市スケートパーク建設(建築本体) 工事の工事請負変更契約の締結について

この工事に関する契約については、30年第1回臨時会で可決となり工事に着手しましたが、工事の仕様等に一部変更が生じたことから議会の議決が必要となる1000万円を超える1466万3404円を増額し、工事請負金額を9億890万3404円とする設計変更に伴う変更契約を行う議案です。

しかしながら、付託された総務文教常任委員会の審査が終了した後に、主な変更内容として挙げられた土工事の施工に伴い地中から発生したコンクリートガラおよび岩石の撤去、運搬および処分が、本変更契約議案の議決前に一部完了していたことから再度総務文教常任委員会を開会し、異例の再審査となりました。

本議案は次の討論の後、賛成多数により可決されました。

なお、この不適切な事案に対し議員発議により附帯決議が提出され、また、定例会閉会后、議長から市長に対し厳重注意の申し渡しがありました。

反対討論 大滝 久志 議員

変更となる内容には、土工事の施工に伴い地中からコンクリートガラおよび岩石が発生したことから、当該ガラ等の撤去、運搬、処分等の費用を増額するものです。議会の議決前にガラや岩石は処分され、現物は何もありません。どこに消えたか不明なものに市民の血税は支払えません。二元代表制は無視され、村上市議会は軽視され、執行機関の追認となっています。これで良いのか。正しいことは正しいという心が大切ではないでしょうか。

賛成討論 本間 善和 議員

予測できなかった地中埋設物を担当課の判断で撤去・処分してしまい、結果として議会の議決が必要となる1千万円を超える変更工事となりました。

た。不適切な事務処理ではありますが、工事の中止は、来春のオープンを待ち望んでいる市民に大変な不便をかけることとなります。市長と担当課には工事の進捗状況等の把握と職員全体のコミュニケーション向上に努め、注意喚起と再発防止に万全を期すよう強く求めて、賛成とします。

反対討論 本間 清人 議員

このたびの議案のように工事現場での設計変更や予測できない事項などは、まれにあったとしても不思議ではありません。しかし理事者側の議案の上程の仕方に異議があります。仮契約日は8月22日ですが、その日にはガラ自体は岩沢にある処分場に搬出が終わっています。工事を止めるというわけではありません。議会の承認があるまでは搬出せずに現場内に仮置きする方法もあったのではないのでしょうか。違法状態であり賛成できません。

可決**議員発議第9号 議第96号(仮称)村上市スケートパーク建設(建築本体)工事の工事請負変更契約の締結に関する附帯決議**

議会の議決に付さなければならない工事請負契約の変更が生じたにもかかわらず、議会の議決を経ず既に着工済みという不適切な契約事務処理が発生したことに対し、再発防止に向けた取り組み等について附帯決議をする議員発議です。

反対討論 佐藤 重陽 議員

附帯決議(案)でうたっている4項目は市が事業遂行する際の単なる注意事項であり、市議会が市に対し戒める附帯決議とは言えません。このような附帯決議4項目は、市長がこのたびの事件解決に向け、謝罪に添えて市議会に提出されるべき特記事項です。市議会が市長提案してきた違法な状態にある議案を議決した、そのことに対する言いつ的的な附帯決議4項目では、市民に対するごまかしであり、実効性のある附帯決議とは考えにくいです。

賛成討論 本間 善和 議員

議第96号の議案についての不適切な対応は、非常に初歩的かつ事務的な間違いであり、二度とあってはならないことです。このため、議会の意思を附帯決議として示す必要があると思います。附帯決議の内容は、このたびの工事の事案に対する内容のみとなっていますので、今回はスケートパークの件だけの指摘にとどめ、市長自ら先頭に立って再発防止の改善に当たっていただきたいということを期待し賛成するものです。

議第96号(仮称)村上市スケートパーク建設(建築本体)工事の工事請負変更契約の締結に関する附帯決議(抜粋)

- 1 事務の執行に当たっては、庁内各課での連携及び情報共有を綿密にし、事業における進捗状況の的確な把握や適切な指示ができるよう確認体制の強化に努めること
- 2 工事の進捗管理において、情報の透明性の確保について検討策を講じ改善すること
- 3 工事請負契約における変更契約については、適切な工事管理による確認により、時期を逸しないようにすること
- 4 関係部署との協議を十分に行い、適切な人員配置を含む業務改善に取り組み、実効性ある仕組みを早急に構築すること

市議会では、定例会の会期が終了すると各常任委員会に分かれ、行政課題など各所管事項について調査しています。

市政をチエック!

閉会中事務調査

閉会中事務調査



総務文教常任委員会
隊員の活躍で活性化

地域おこし協力隊の活動状況の調査で、山北地区へ視察に伺いました。買い物困難者対策、羽越しな布の継承、日本国ネイチャーガイドの3人の隊員から現状について伺い、意見交換を通じて課題を共有することができました。

地域おこし協力隊の活動内容は想像を遥かに超える膨大な活動量となるため、行政や地域の方々からの支援を更に綿密にさせていただき、隊員が活動しやすい環境を整える事が重要だと認識しました。



市民厚生常任委員会
一人二人の安心と笑顔

障害者支援施設のやまやの里と浦田の里を視察しました。が、いずれも老朽化が進み、さらに入所者も増え、それらの状況に合わせた対応が必要となっております。

また、職員の皆さんは利用者と共に喜びあえる場所を作ろうと、高いサービス意識で利用者の皆さんに接しています。

市の支援が重要であり、市と施設の情報共有が利用者への適正なサービス提供につながることを認識しました。



経済建設常任委員会
朝日まほろばの機能充実

今年3月に策定された道の駅「朝日」拡充基本計画。新潟と東北を結ぶゲートウェイとなるべく各種事業が進められているところですが、所管常任委員会として同計画の策定経緯・内容の理解をより深めることを目的として、同検討会会長と委員にご出席いただき、調査しました。

念願の日道建設が本格着工となった現在、同施設が産業振興や観光などの本市活性化のための交流拠点となるべく、今後も注視していきます。

委員会	調査日	調査事項
総務文教常任委員会	8月9日	さんぼく生業の里の現況および山北地区地域おこし協力隊の取り組みについて
市民厚生常任委員会	7月24日	障害者支援施設の現状および今後の課題についての現況調査
経済建設常任委員会	7月25日	山北地区の海岸地域の現状把握について
	8月20日	道の駅「朝日」拡充基本計画の策定経緯・内容について 湧水による農業への対応について



広報特別委員会委員が
おじゃましました！



文化財の漆塗りを支えて

とお やま とも みち
遠山 友 巖さん (猿沢)

昔から朝日地区で盛んに行われてきた漆掻きですが、現在では新潟県内での漆掻き職人は私一人と思われま

す。中国産輸入漆に押されて国内生産が激減し、後継者も途絶えかけた国産漆産業ですが、近年の猿害による耕作放棄地を漆畑に活用して漆木を植栽し、育成から樹液の採取までを一人でこなしています。

漆木の生育地や植栽地が猿沢地区に集中していることから、育成管理の効率上、住居をそれまでの村上市街地から猿沢集落に移し、猿沢区の一員として活動し2年になります。

生まれは、現在の新潟市中央区ですが、早く独り立ちしたいとの思いから村上市木彫堆朱の塗師屋職人となり、10年ぐら堆朱の生産に携わりました。

18年に、岩手県二戸市が行っている伝承者養成を

目的とした、漆掻き技術の研修に応募し、翌19年の6月から同市浄法寺町に拠点を置く日本うるし掻き技術保存会の研修を6カ月間受講し、漆掻きと漆精製の技術を学びました。

現在、猿沢地区を中心に450本の漆木を育成し、下草刈りや施肥、土壌改良などの作業に追われていますが、時期になると漆を採取できる木々をめぐり漆掻きも加わります。

29年度からは村上市漆栽培事業補助金の交付を受け、漆の原木や苗木、肥料や土壌改良材の購入などの面で大いに助かっています。

今後も漆の植栽を行い、10年サイクルで漆掻きができるような環境を作り上げ、漆塗り伝統の手助けになればと思っています。

県内20市 議員研修会に参加

H30.8.28



新潟県市議会議長会主催による議員研修会が、県内20市の市議会議員等約370人が一堂に会し、長岡市のアオーレ長岡を会場として開催されました。これは、議員のなり手不足や議会からの政策提言の在り方など議会をめぐる課題解決や議員の資質向上を目的として初めて開催されたもので、今後は4年に1回開催される予定です。

当日は、早稲田大学名誉教授 北川正恭氏から「地方議会が地方を変える 地方から日本を変える」と題してご講演いただきました。

平成30年 第4回定例会のお知らせ(予定)

11月20日(火)	請願・陳情の提出期限(正午まで)
12月4日(火)	定例会初日(本会議)
6日(水)、7日(金) 10日(月)、11日(火)	一般質問(本会議)
12日(水)	総務文教常任委員会 一般会計予算・決算審査特別委員会
13日(木)	市民厚生常任委員会 一般会計予算・決算審査特別委員会
14日(金)	経済建設常任委員会 一般会計予算・決算審査特別委員会
18日(火)	一般会計予算・決算審査特別委員会
21日(金)	定例会最終日(本会議)

*この日程は変更されることがあります。
*開会時間は午前10時です。